

## 鹿角ゼロカーボンラジオ Nice Action! セカンド 第10回(9月18日(木)放送分)の概要

今回も、「ナッジを使ってゼロカーボンの実現」というテーマを取り上げます。

まずは、ナッジを活用した事例の紹介をもう一つ紹介させてください。

それは、「楽しさを取り入れる」というものです。

よく知られている例は、航空業界のマイレージプログラムです。航空会社は、単純に航空運賃を割引くだけでなく、ポイントとして付与することによって、貯まる楽しさやポイントを使う楽しさを体感してもらい、飛行機利用につなげるといったことをやっていますね。

確かに、特典つきとか期間限定とか、ポイント5倍って言葉は本当に魅力的で、つい手が伸びてしまうというか、購入意欲をそそられますよね。

商店街のハミングポイントやコナンカードのポイントも楽しみながら、買い物ができるという点で同じようなものといえます。

これについては、ゼロカーボン分野でも取り入れられています。

例えば、「かづのパワー」社ではないのですが、大手の電力会社で、電気の節約にチャレンジして、成功するとポイントをもらうことができるといったキャンペーンをやっています。こういうのは、盛り上がりますよね。

一方、ここで、注意点みたいなことをお話します。一番留意しないといけない点は、やり方によっては「結果的に悪い方向に導く、または良い方向にいかないようにする」ということができってしまうということです。

これを「スラッジ」と呼びます。

具体例としては、補助金を使ってもらいつつ、ゼロカーボンを進めようとするときに、その手続きが煩雑だったり、用意する書類が難解だったりすると、その手続きをあきらめてしまうといった状況があります。こうした課題を克服するように、例えば市役所でも、入力箇所をなるべく少なくするように、書類の様式を工夫したいしています。

ただ、道半ばなので、この点はさらに良くしていきたいです。

ナッジにかかる取り組みは、人の心理にかかる取り組みなので、試行錯誤というものが、実際には伴ってきますね。